

令和 8 年度

9 月補正予算 概要説明書

企画財政課

1. 令和8年度の予算規模

一般会計と特別会計(補正会計名は表を参照)において、補正後の令和8年度予算総額は244億99万3千円となり、前年同期比で18億2,193万7千円の減額となりました。

事業会計(上水道事業会計、病院事業会計及び下水道事業会計)においては、9月補正予算の計上は無く、収益的収支における予算規模は、上水道事業会計7億1,573万4千円(前年同期比1,401万1千円の減)、病院事業会計8億2,250万円(前年同期比3,630万円の増)、下水道事業会計3億2,100万円(前年同期比3,230万円の増)となっています。資本的収支における予算規模は、事業量に伴い表のとおりとなっており、不足する財源は過年度分損益勘定留保資金等で補てんします。

会計別総括表 令和8年度 9月補正予算

(単位:千円)

会 計 名	予算現額	補正額	合 計	前年9月	前年同期(累計)	増減(9月)	増減(累計)
一般会計	17,657,135	110,412	17,767,547	864,492	19,620,948	△ 754,080	△ 1,853,401
国民健康保険特別会計	2,694,649		2,694,649	24,853	2,771,853	△ 24,853	△ 77,204
後期高齢者医療特別会計	499,171		499,171	1,320	407,730	△ 1,320	91,441
介護保険特別会計	3,249,581	27,175	3,276,756	34,638	3,273,139	△ 7,463	3,617
温泉事業等特別会計	127,512	160	127,672	6,250	116,140	△ 6,090	11,532
旅客船特別会計	35,198		35,198		33,120	0	2,078
計	24,263,246	137,747	24,400,993	931,553	26,222,930	△ 793,806	△ 1,821,937

◆上水道事業会計

【収益的収支】

(単位:千円)

	予算現額	補正額	合 計	前年9月	前年同期(累計)	増減(9月)	増減(累計)
水道事業収益	715,734		715,734		729,745	0	△ 14,011
水道事業費用	715,734		715,734		729,745	0	△ 14,011
収支差	0	0	0	0	0	0	0

【資本的収支】

(単位:千円)

	予算現額	補正額	合 計	前年9月	前年同期(累計)	増減(9月)	増減(累計)
資本的收入	335,435		335,435		208,931	0	126,504
資本的支出	733,071		733,071		547,321	0	185,750
収支差	△ 397,636	0	△ 397,636	0	△ 338,390	0	△ 59,246

◆病院事業会計

【収益的収支】

(単位:千円)

	予算現額	補正額	合 計	前年9月	前年同期(累計)	増減(9月)	増減(累計)
病院事業収益	822,500		822,500		786,200	0	36,300
病院事業費用	822,500		822,500		786,200	0	36,300
収支差	0	0	0	0	0	0	0

【資本的収支】

(単位:千円)

	予算現額	補正額	合 計	前年9月	前年同期(累計)	増減(9月)	増減(累計)
資本的收入	6,042		6,042	0	16,681	0	△ 10,639
資本的支出	27,919		27,919	0	34,758	0	△ 6,839
収支差	△ 21,877	0	△ 21,877	0	△ 18,077	0	△ 3,800

◆下水道事業会計

【収益的収支】

(単位:千円)

	予算現額	補正額	合 計	前年9月	前年同期(累計)	増減(9月)	増減(累計)
下水道事業収益	321,000		321,000		288,700	0	32,300
下水道事業費用	312,600		312,600		278,900	0	33,700
収支差	8,400	0	8,400	0	9,800	0	△ 1,400

【資本的収支】

(単位:千円)

	予算現額	補正額	合 計	前年9月	前年同期(累計)	増減(9月)	増減(累計)
資本的收入	135,825		135,825		354,351	0	△ 218,526
資本的支出	189,626		189,626		368,988	0	△ 179,362
収支差	△ 53,801	0	△ 53,801	0	△ 14,637	0	△ 39,164

2. 一般会計 歳入について

一般会計の9月補正予算額は、1億1,041万2千円(累計177億6,754万7千円)で、昨年度の9月補正予算額と比較して7億5,408万円の減(累計で18億5,340万1千円の減)となりました。

歳入の主なものは、補助事業にかかる国庫支出金、県支出金、地方債などの事業財源となっています。

12 款 分担金及び負担金

集会所(松本地区、鯖越地区)の改修にかかる地元分担金550千円及びがけ崩れ防災対策事業にかかる受益者分担金2,200千円の追加などで、2,750千円を計上しています。

13 款 使用料及び手数料

原動機付自転車標識貸与制度の開始に伴う商品標識発行手数料1千円を計上しています。

14 款 国庫支出金

道路新設改良費(鯖越トンネルLED化の実施見送り)にかかる道路新設改良費補助金△37,950千円の減額、並びにマイナンバーカード申請事務委託(町内郵便局(12局))に対する個人番号カード交付事務費補助金1,572千円の追加などで、計△35,213千円を計上しています。

15 款 県支出金

がけ崩れ防災対策事業費補助金13,200千円及び校内教育支援センター支援員配置事業補助金2,002千円の追加などで、計17,201千円を計上しています。

18 款 繰入金

地域活性化基金繰入金(わが里づくり事業補助金事業)688千円を計上しています。

19 款 繰越金

前年度繰越金102,739千円を計上しています。

20 款 諸収入

利率上昇に伴う歳計現金預金利子1,446千円及びB&G財団助成金3,200千円(海洋ゴミ専用ゴミ箱「拾い箱」購入支援金2,200千円、熱中症対策空調備品スポットクーラー1,000千円)の追加などで、計4,646千円を計上しています。

21 款 町債

各事業に伴う地方債(過疎対策事業債、緊急自然災害防止対策事業債、一般単独災害復旧事業債)を追加し、計17,600千円を計上しています。

歳入

(単位：千円、%)

款	予算現額	補正予算額	合計	構成比
1 町税	1,769,737		1,769,737	10.0
2 地方譲与税	158,000		158,000	0.9
3 利子割交付金	2,000		2,000	0.0
4 配当割交付金	15,000		15,000	0.1
5 株式等譲渡所得割交付金	20,000		20,000	0.1
6 法人事業税交付金	45,000		45,000	0.2
7 地方消費税交付金	532,000		532,000	3.0
8 自動車税環境性能割交付金	100		100	0.0
9 地方特例交付金	22,950		22,950	0.1
10 地方交付税	7,296,000		7,296,000	41.1
11 交通安全対策特別交付金	1,000		1,000	0.0
12 分担金及び負担金	92,073	2,750	94,823	0.5
13 使用料及び手数料	166,657	1	166,658	0.9
14 国庫支出金	1,172,983	△ 35,213	1,137,770	6.4
15 県支出金	934,812	17,201	952,013	5.4
16 財産収入	161,359		161,359	0.9
17 寄附金	2,802,500		2,802,500	15.8
18 繰入金	1,365,978	688	1,366,666	7.7
19 繰越金	112,828	102,739	215,567	1.2
20 諸収入	155,158	4,646	159,804	0.9
21 町債	831,000	17,600	848,600	4.8
計	17,657,135	110,412	17,767,547	100.0

3. 一般会計 歳出について

歳出については、地区要望に伴う事業費計上のほか、施設修繕費用、災害復旧事業などを計上しています。

1 款 議会費

ハラスメント研修委託 48 千円及びハラスメント事案発生時の調査委託料 274 千円の追加などで、計 322 千円を計上しています。

2 款 総務費

交通安全施設整備事業（転落防止柵等）5,000 千円、災害避難場所整備事業（避難路ソーラーライト、転落防止柵等）11,513 千円、地域コミュニティ活性化対策事業（松本地区、鮎越地区集会所改修等）3,500 千円及び個人番号カード交付事業（マイナンバーカード申請事務の町内郵便局 12 局への委託関係経費）1,572 千円の追加などで、計 24,247 千円を計上しています。

3 款 民生費

養護老人ホーム南楽荘管理運営事業（エレベータ修繕）1,595 千円、障害者自立支援介護等給付事業（システム改修）880 千円及び障害者自立支援補装具給付事業（補装具給付の増加）1,400 千円の追加などで、計 5,214 千円を計上しています。

6 款 農林水産業費

水路維持修繕事業（単独）（農業用水路の補修等）11,200 千円、水産業総務関係負担金（県漁港漁場協会負担金）2,261 千円、海業推進事業（海洋ごみ専用ごみ箱「拾い箱」購入）2,200 千円及び漁港施設維持管理事業（中浦漁港施設点検委託等）3,000 千円の追加などで、計 21,634 千円を計上しています。

7 款 商工費

観光施設維持管理事業（ゆらり内海サウナボイラー取替工事）10,670 千円の追加などで、計 11,605 千円を計上しています。

8 款 土木費

道路維持整備事業（単独）（地区要望に伴う維持工事等）57,000 千円及び砂防事業（県）（がけ崩れ防災対策事業）22,000 千円の追加、並びに道路新設改良事業（国庫）（鮎越トンネル LED 化の実施見送り）△60,000 千円の減額などで、計 27,020 千円を計上しています。

10 款 教育費

南宇和高等学校魅力化推進事業（ハウスマスター採用支援業務委託）1,602 千円、中浦公民館管理運営事業（トイレ洋式化）1,999 千円及び学校給食センター管理運営事業（修繕料）1,566 千円の追加などで、計 10,370 千円を計上しています。

11 款 災害復旧費

道路災害復旧事業（単独）（町道小山線）10,000 千円を計上しています。

歳出（目的別）

（単位：千円、％）

款	予算現額	補正予算額	合計	構成比
1 議会費	112,850	322	113,172	0.6
2 総務費	3,608,725	24,247	3,632,972	20.5
3 民生費	3,833,319	5,214	3,838,533	21.6
4 衛生費	1,617,411		1,617,411	9.1
6 農林水産業費	959,484	21,634	981,118	5.5
7 商工費	2,155,059	11,605	2,166,664	12.2
8 土木費	816,653	27,020	843,673	4.7
9 消防費	588,453		588,453	3.4
10 教育費	1,558,878	10,370	1,569,248	8.8
11 災害復旧費	6,734	10,000	16,734	0.1
12 公債費	2,016,026		2,016,026	11.4
13 諸支出金	363,543		363,543	2.0
14 予備費	20,000		20,000	0.1
計	17,657,135	110,412	17,767,547	100.0

歳出（性質別）

（単位：千円、％）

項 目	予算現額	補正予算額	合計	構成比
1 人件費	4,110,023	△ 470	4,109,553	23.1
2 物件費	3,338,027	9,816	3,347,843	18.8
3 維持補修費	46,457	7,836	54,293	0.3
4 扶助費	1,451,880	1,400	1,453,280	8.2
5 補助費等	3,137,577	5,737	3,143,314	17.7
6 公債費	2,016,026		2,016,026	11.4
7 積立金	363,523		363,523	2.0
8 投資及び出資金	125,334		125,334	0.7
9 貸付金	2,000		2,000	0.0
10 繰出金	1,361,760	51	1,361,811	7.7
11 普通建設事業費	1,677,794	76,042	1,753,836	9.9
12 災害復旧事業費	6,734	10,000	16,734	0.1
13 予備費	20,000		20,000	0.1
計	17,657,135	110,412	17,767,547	100.0

また、これらの事業費を性質別に見てみると、人件費△470千円、物件費9,816千円、維持補修費7,836千円、扶助費1,400千円、補助費等5,737千円、繰出金51千円、普通建設事業費76,042千円、災害復旧事業費10,000千円となっています。

4. 一般会計補正予算の主な内容

【歳入】

(単位:千円)

款	補正予算額	主な内容
12 分担金及び負担金	2,750	① がけ崩れ防災対策分担金 2,200 ② 集会所改修等分担金 550
13 使用料及び手数料	1	① 商品標識発行手数料 1
14 国庫支出金	△ 35,213	① 道路新設改良費補助金 △ 37,950 ② 個人番号カード交付事務費補助金 1,572 ③ 障害者自立支援事業費負担金 700
15 県支出金	17,201	① がけ崩れ防災対策事業費補助金 13,200 ② 校内教育支援センター支援員配置事業補助金 2,002 ③ 部活動地域展開等推進事業費補助金 672
18 繰入金	688	① 地域活性化基金繰入金 688
19 繰越金	102,739	① 前年度繰越金 102,739
20 諸収入	4,646	① B&G財団助成金 3,200 ② 歳計現金預金利子 1,446
21 町債	17,600	① 災害復旧事業債 10,000 ② 緊急自然災害防止対策事業債 6,600 ③ 過疎対策事業債 1,000
計	110,412	

【歳出】

款	補正予算額	主な内容
1 議会費	322	① 議会運営事業 322
2 総務費	24,247	① 交通安全施設整備事業 5,000 【P9】 ② 災害避難場所整備事業 11,513 【P9】 ③ 地域コミュニティ活性化対策事業 3,500 ④ 個人番号カード交付事業 1,572 【P10】
3 民生費	5,214	① 養護老人ホーム南楽荘管理運営事業 1,595 ② 障害者自立支援補装具給付事業 1,400 ③ 障害者自立支援介護等給付事業 880
6 農林水産業費	21,634	① 水路維持修繕事業(単独) 11,200 【P10】 ② 漁港施設維持管理事業 3,000 ③ 水産業総務関係負担金 2,261
7 商工費	11,605	① 観光施設維持管理事業 10,670 【P11】 ② 愛南町観光振興推進事業 935
8 土木費	27,020	① 道路維持整備事業(単独) 57,000 【P11】 ② 道路新設改良事業(国庫) △ 60,000 【P12】 ③ 砂防事業(県) 22,000 【P12】 ④ 河川維持整備事業 4,000
10 教育費	10,370	① 中浦公民館管理運営事業 1,999 ② 南宇和高等学校魅力化推進事業 1,602 【P13】 ③ 学校給食センター管理運営事業 1,566
11 災害復旧費	10,000	① 道路災害復旧事業(単独) 10,000 【P13】
計	110,412	

※【ページ】を付した事業については、事業詳細を添付しております。

基本情報	事業名称		交通安全施設整備事業														キーコード		52	継続 拡充			
	計画年度		平成 16 年度 ～ 年度		中長期		ハード		地方創生		定住自立圏												
	総合計画 体系		政策		04	自立と協働による安全安心なまち づくり				施策		04	暮らしの安全対策の推進				基本 事業		02		交通安全施設の整備		
	財務会計		会計		01	款	02	項	01	目	08	事業1		044	事業2		002	事業3			002	所属名	

事業目的と手段	1 対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	3 手段（R08年度）
	町が管理する道路のうち交通安全対策を要望する地区の道路利用者	町道等の安全・安心かつ円滑な交通確保のため維持管理及び修繕を行います。 【9月】 ・地区要望に基づき、交通安全施設整備工事2件、5,000千円を計上します。
	2 意図（対象を最終的にどのような状態にしたいのか）	
	道路利用者の安全確保、交通事故防止等交通環境の向上が図られます。	

指標名称等		単位	R06年度 実績	R07年度 実績	R08年度 繰越	R08年度 当初	R08年度 補正	R08年度 現計	R09年度 中長期	R09年度 要求	R10年度 計画
活動 指標	A	交通安全施設設置数(単年度)	件	8	9		10	2	12	10	10
	B										
成果 指標	C	交通安全施設設置数(総計開始時からの累計)	件	90	99		121	2	123	131	141
	D	交通安全施設維持管理不具合が原因の交通事故件数（損害賠償件数）	件	0	0		0		0	0	0
事業費・ 指標	事業費	財源内訳	ア 国	千円	0	0		0	0	0	0
			イ 県	千円	0	0		0	0	0	0
			ウ 地方債	千円	0	0		0	0	0	0
			エ その他	千円	0	0		0	0	0	0
			オ 一般	千円	4,853	5,380		3,000	5,000	8,000	3,000
			カ 事業費（ア～オ合計）	千円	4,853	5,380		3,000	5,000	8,000	3,000
			特定財源情報								

基本情報	事業名称		災害避難場所整備事業														キーコード				924	継続 拡充											
	計画年度		平成 28 年度 ～ 年度			中長期		ソフト		地方創生		定住自立圏																					
	総合計画 体系		政策		04		自立と協働による安全安心なまち づくり						施策		02		防災・減災対策の推進				基本 事業		02		地域の防災力の強化								
	財務会計		会計		01		款		02		項		01		目		10		事業1		042		事業2		002		事業3		008		所属名		防災対策課

事業目的と手段	1 対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	3 手段（R08年度）
	災害避難場所	災害発生時の夜間や停電を想定した防災灯の設置及び避難環境の整備を行います。 【9月】 ・各地区から要望のあった津波避難場所及び避難路等の安全対策に係る経費を計上します。 11,513千円 ※本事業の財源措置としては、愛媛県津波避難対策補助金（9月県議会に補正予算案として提出、計上される予定、補助率1/2）の活用を見込んでいます。 ただし、現状では制度詳細が決まっていないことから、歳入については制度が確定したあとに予算措置をする予定です。
	2 意図（対象を最終的にどのような状態にしたいのか）	
	災害避難場所を安心・安全な環境に整備し、災害時には安全に避難できるよう維持できます。	

指標名称等		単位	R06年度 実績	R07年度 実績	R08年度 繰越	R08年度 当初	R08年度 補正	R08年度 現計	R09年度 中長期	R09年度 要求	R10年度 計画
活動 指標	A	災害避難場所等の整備数	箇所	18	130		13	14	27	13	13
	B										
成果 指標	C	避難の際のトラブル件数	件	0	0		0		0	0	0
	D										
事業費・ 指標	事業費	財源内訳	ア 国	千円	0	0		0	0	0	0
			イ 県	千円	7,462	18,008		0	0	0	0
			ウ 地方債	千円	27,300	9,600		0	0	0	0
			エ その他	千円	0	0		7,770	0	7,770	0
			オ 一般	千円	15,511	19,930		0	11,513	11,513	4,004
			カ 事業費（ア～オ合計）	千円	50,273	47,538		7,770	11,513	19,283	4,004
			特定財源情報								

基本情報	事業名称		個人番号カード交付事業														キーコード		108	継続 拡充		
	計画年度		平成 27 年度 ～ 年度		中長期		ソフト		地方創生		定住自立圏											
	総合計画 体系		政策		04	自立と協働による安全安心なまち づくり				施策		05	効果的・効率的な行政運営の 推進				基本 事業		99		施策の総合推進	
	財務会計		会計		01	款	02	項	03	目	01	事業1	045	事業2	099	事業3	034	所属名			町民課	

事業目的と手段	1 対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	3 手段（R08年度）
	町民（個人番号カードの申請は任意）	マイナンバーカードの新規申請者および有効期間満了に伴う更新申請者等に対し、交付申請時の写真撮影等のサポートを含む申請受付を行います。希望者に対し、オンライン申請に対応したQRコード付き交付申請書の発行を行います。マイナンバーカードの交付準備が整った方に対し、交付通知書（通知はがき）を速やかに送付します。
	2 意図（対象を最終的にどのような状態にしたいのか）	【9月】 マイナンバーカード関連事務委託業務の実施により、町内郵便局（12局）へのマイナンバーカード申請支援業務の委託に係る関連経費を計上します。 （消耗品費 324千円、通信運搬費 72千円、委託料 410千円、備品購入費 766千円）
個人番号カードの活用により、行政手続きの簡素化・効率化が図られます。 また、個人番号カードの普及により行政サービスの充実が図られます。 町民の利便性向上のため、個人番号カード取得率のさらなる向上を目指します。		

事業費・指標	指標名称等				単位	R06年度 実績	R07年度 実績	R08年度 繰越	R08年度 当初	R08年度 補正	R08年度 現計	R09年度 中長期	R09年度 要求	R10年度 計画	
	活動 指標	A	個人番号カード発行件数			件	1,144	2,018		500		500	400		300
		B													
	成果 指標	C	個人番号カード取得率			%	86.2	88.4		87.5		87.5	87.5		87.6
		D													
	事業費		財源内訳	ア	国	千円	487	480		848	1,572	2,420	1,600		800
				イ	県	千円	0	0		0	0	0	0		0
				ウ	地方債	千円	0	0		0	0	0	0		0
				エ	その他	千円	0	0		0	0	0	0		0
				オ	一般	千円	1,487	106		64	0	64	600		200
カ				事業費（ア～オ合計）	千円	1,974	586		912	1,572	2,484	2,200		1,000	
特定財源情報					【9月】 個人番号カード交付事務費補助金 1,572千円										

基本情報	事業名称	水路維持修繕事業（単独）														キーコード 357				継続維持
	計画年度	平成 16 年度 ～ 年度		中長期		ハード		地方創生		定住自立圏										
	総合計画体系	政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり		施策 02 農林業の振興		基本事業 04 農地の保全・農村環境の整備														
	財務会計	会計 01 款 06 項 01 目 06 事業1 032 事業2 004 事業3 029 所属名 農林課																		

事業目的と手段	1 対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	3 手段（R08年度）
	地区要望等で維持補修が必要な水路	老朽化等が原因による水利施設の機能を維持・改善するため、地区要望等で維持補修が必要な水路等の農業用施設について、修繕・補修工事等を実施します。 【6月】 6,722千円 【9月】 ・増田地区（平畑工区）農業用水路補修工事 事業費 1,200千円 ・城辺地区（神越工区）農業用水路補修工事 事業費 1,200千円 ・滴倉地区（西組工区）農業用水路補修工事 事業費 1,200千円 ・正木地区（長迫工区）農業用水路補修工事 事業費 1,500千円 ・僧都地区（二本松工区）農業用水路補修工事 事業費 2,000千円 ・水路維持補修工事（6件） 事業費 3,000千円（うち令和7年度地区要望・継続1件） ・北表池維持補修工事 事業費 1,100千円
	2 意図（対象を最終的にどのような状態にしたいのか）	
老朽化した水利施設の機能を維持させるため、地区要望で維持補修が必要な水路について、修繕や補修工事を実施することにより既存施設の効率化や長寿命化が図られます。		

指標名称等				単位	R06年度 実績	R07年度 実績	R08年度 繰越	R08年度 当初	R08年度 補正	R08年度 現計	R09年度 中長期	R09年度 要求	R10年度 計画
活動 指標	A	維持修繕の件数		件	28	45		25	13	38	25		25
	B												
成果 指標	C	農業排水路における維持管理上の不具合・トラブル件数		件	28	45		25	13	38	25		25
	D												
事業費・指標	事業費	財源内訳	ア 国	千円	0	0		0	0	0	0		0
			イ 県	千円	3,918	2,138		0	1,800	1,800	4,000		4,000
			ウ 地方債	千円	0	0		0	0	0	0		0
			エ その他	千円	7,264	4		4	0	4	0		0
			オ 一般	千円	27,596	37,971		9,892	16,122	26,014	32,200		32,200
			カ 事業費（ア～オ合計）	千円	38,778	40,113		9,896	17,922	27,818	36,200		36,200
	特定財源情報				【6月】農村整備事業費補助金 1,800千円								

基本情報	事業名称		観光施設維持管理事業												キーコード		458	継続 拡充
	計画年度		平成 16 年度 ～ 年度		中長期		ハード		地方創生		定住自立圏							
	総合計画 体系		政策		03 活力ある産業を育てるまちづくり		施策		04 観光・物産の振興		基本 事業		04 観光・交流施設の活用促進					
	財務会計		会計		01 款 07 項 01 目 06 事業1 034		事業2 004		事業3 005		所属名		商工観光課					

事業目的と手段	1	対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	3	手段（R08年度）
		観光施設及び来館者		愛南町内の観光施設について、適正に維持管理することで利用者の安全・満足を確保するとともに施設の機能維持を図るため、補修や改修工事を実施します。
	2	意図（対象を最終的にどのような状態にしたいのか）		【9月】 ゆらり内海サウナボイラーの取替工事をを行います。 ・工事請負費 10,670千円
		各観光施設の適正な維持管理を行うことにより、利用者の安全と快適な利用を確保します。		

事業費・指標	指標名称等				単位	R06年度 実績	R07年度 実績	R08年度 繰越	R08年度 当初	R08年度 補正	R08年度 現計	R09年度 中長期	R09年度 要求	R10年度 計画
	活動 指標	A	施設維持修繕件数			件	15	20		10	10	10		10
		B	施設稼働日数			日	365	365		365	365	366		365
	成果 指標	C	観光施設年間利用者数			人	976,089	988,320		900,000	900,000	900,000		900,000
		D	観光施設の維持管理上の事故・不具合件数			件	38	54		70	70	70		70
	事業費		財源内訳	ア 国	千円	0	2,462		0	0	0	0		0
				イ 県	千円	0	0		0	0	0	0		0
				ウ 地方債	千円	0	0		0	0	0	0		0
				エ その他	千円	0	15,234		4,125	0	4,125	0		0
				オ 一般	千円	7,541	492		3,102	10,670	13,772	17,000		6,032
カ 事業費（ア～オ合計）				千円	7,541	18,188		7,227	10,670	17,897	17,000		6,032	
特定財源情報														

基本情報	事業名称		道路維持整備事業（単独）												キーコード		487	継続 拡充			
	計画年度		平成 16 年度 ～ 年度		中長期		ハード		地方創生		定住自立圏										
	総合計画 体系		政策		02		豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり		施策		02		道路環境の充実		基本事業		03		町道等の整備と維持管理		
	財務会計		会計		01		款 08 項 02 目		02 事業1		022		事業2		003		事業3		007 所属名 建設課		

事業目的と手段	1	対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	3	手段（R08年度）
		町が管理する道路		安全・安心かつ円滑な交通確保のため、道路パトロール及び地区要望等により維持修繕箇所を早期に把握し、維持管理及び修繕を行います。
	2	意図（対象を最終的にどのような状態にしたいのか）		【6月】 36,372千円 【9月】 ・地区要望に基づき、道路維持補修工事36件、昨年度の地区要望により測量設計が完了した改修工事1件、それに伴う支障物件移転2件、合計57,000千円を計上します。
		道路維持補修により安全な道路の利用が図られます。		

事業費・指標	指標名称等				単位	R06年度 実績	R07年度 実績	R08年度 繰越	R08年度 当初	R08年度 補正	R08年度 現計	R09年度 中長期	R09年度 要求	R10年度 計画
	活動 指標	A	修繕件数		件	141	105		100	40	140	100		100
		B	パトロール回数		回	100	100		100		100	100		100
	成果 指標	C	道路維持補修完了割合		%	100	100		100		100	100		100
		D	道路欠陥による事故件数		件	0	0		0		0	0		0
	事業費		財源内訳	ア 国	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				イ 県	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				ウ 地方債	千円	0	12,900	0	0	43,000	43,000	0	0	
				エ その他	千円	9,616	75,976	1,500	1,970	0	1,970	2,100	2,100	
				オ 一般	千円	122,819	7,499	0	49,649	50,372	100,021	62,900	62,900	
				カ 事業費（ア～オ合計）	千円	132,435	96,375	1,500	51,619	93,372	144,991	65,000	65,000	
	特定財源情報					【6月】 過疎対策事業債 20,000千円 【9月】 過疎対策事業債 23,000千円								

基本情報	事業名称 道路新設改良事業（国庫）														キーコード 488										継続縮小								
	計画年度		平成 16 年度 ～ 年度			中長期		ハード		地方創生				定住自立圏																			
	総合計画体系		政策		02		豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり										施策		02		道路環境の充実					基本事業		03		町道等の整備と維持管理			
	財務会計		会計		01		款		08		項		02		目		03		事業1		022		事業2			003		事業3		008		所属名	

事業目的と手段	1 対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	3 手段（R08年度）
	対象（誰、何に対して働き掛けるのか） 全体計画 町が管理する道路	中長期計画、過疎計画及び地区要望等で抽出された町道の拡幅や改良工事を行い、地域住民の生活条件の整備を図り、集落間のアクセスの改善を図ります。
	2 意図（対象を最終的にどのような状態にしたいのか）	【9月】 ・会計実地検査での指摘により道路メンテナンス補助の対象とならなくなったトンネル修繕事業1件、60,000千円を減額計上します。
	地域住民の日常生活の安全性・利便性の向上や、快適な生活環境が確保されます。	

指標名称等				単位	R06年度実績	R07年度実績	R08年度繰越	R08年度当初	R08年度補正	R08年度現計	R09年度中長期	R09年度要求	R10年度計画	
活動指標	A	工事件数			件	5	6		4	-1	3	3		4
	B	工事延長			m	403.1	745.8		289		289	250		350
成果指標	C	道路新設改良事業進捗率（国庫）			%	100	100		100		100	100		100
	D													
事業費・指標	事業費		財源内訳	ア 国	千円	73,818	98,117	42,123	106,950	-37,950	69,000	120,750		120,750
				イ 県	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				ウ 地方債	千円	58,600	86,900	31,100	72,900	-22,000	50,900	89,200		89,200
				エ その他	千円	0	0	19,147	0	0	0	0	0	0
				オ 一般	千円	9,198	5,963	0	5,750	-50	5,700	50		50
				カ 事業費（ア～オ合計）	千円	141,616	190,980	92,370	185,600	-60,000	125,600	210,000		210,000
				特定財源情報				【9月】・道路新設改良費国庫補助金 △37,950千円 ・過疎対策事業債 △22,000千円						

基本情報	事業名称		砂防事業（県）													キーコード 495				継続 拡充													
	計画年度		平成 16 年度 ～ 年度		中長期		ハード		地方創生		定住自立圏																						
	総合計画 体系		政策		04		自立と協働による安全安心なまちづくり				施策		02		防災・減災対策の推進				基本 事業		05		防災・減災ハード対策の推進										
	財務会計		会計		01		款		08		項		03		目		04		事業1		042		事業2		005		事業3		012		所属名		建設課

事業目的と手段	1 対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	3 手段（R08年度）
	町内のがけ地周辺に居住している町民	がけ崩れにより人家等に重大な被害を及ぼす恐れがある急傾斜地を把握し、対策工を実施します。
	2 意図（対象を最終的にどのような状態にしたいのか）	【9月】 ・追加要望箇所1件（西柳A地区）22,000千円を計上します。
	がけ崩れによる災害防止を図り、住民の生命と財産を守ることができます。	

指標名称等				単位	R06年度 実績	R07年度 実績	R08年度 繰越	R08年度 当初	R08年度 補正	R08年度 現計	R09年度 中長期	R09年度 要求	R10年度 計画
活動 指標	A	工事件数			件	4	4		2	1	3	5	5
	B	工事延長			m	75.5	72.7		40	29.6	69.6	75	75
成果 指標	C	砂防対策完了割合			%	100	100		100		100		100
	D												
事業費・ 指標	事業費		財源内訳	ア 国	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
				イ 県	千円	20,685	29,819	6,300	19,800	13,200	33,000	30,000	30,000
				ウ 地方債	千円	8,800	15,300	2,500	9,900	6,600	16,500	15,000	15,000
				エ その他	千円	4,447	4,420	1,700	3,300	2,200	5,500	5,000	5,000
				オ 一般	千円	544	161	0	0	0	0	0	0
				カ 事業費（ア～オ合計）	千円	34,476	49,700	10,500	33,000	22,000	55,000	50,000	50,000
	特定財源情報				【9月】 ・がけ崩れ防災対策事業費補助金 13,200千円 ・緊急自然災害防止対策事業債 6,600千円 ・がけ崩れ防災対策分担金 2,200千円								

基本情報	事業名称 南宇和高等学校魅力化推進事業														キーコード 1145				継続 拡充
	計画年度		令和 04 年度 ～ 年度		中長期	ソフト	地方創生			定住自立圏									
	総合計画 体系	政策	05	豊かな心と文化を育むためのひと づくり				施策	01	学校教育の充実				基 本 事 業	05	南宇和高校の魅力向上			
	財務会計	会計	01	款	10	項	01	目	02	事業1	051	事業2	005	事業3	015	所属名	学校教育課		

事業目的と手段	1	対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	3	手段（R08年度）
		南宇和高等学校在校生及び入学希望者		南宇和高等学校の魅力化推進事業として、「進学意識の向上」「新時代を担う人材の育成」という「勉学」と「地域連携」により豊かな未来を創造する個性あふれる生徒の育成を事業の軸とします。 (1) 進学意識及び進学イメージの向上 (2) カリキュラム支援 (3) 全国募集にかかる支援 【4月】 363,880千円 【9月】 ・南宇和高等学校学生寮のハウスマスター2名を採用するための支援業務委託料1,602千円を計上します。
	2	意図（対象を最終的にどのような状態にしたいのか）		
		南宇和高等学校の魅力化推進事業を実施し、南宇和高等学校への進学者数の上昇を図ります。		

事業費・指標	指標名称等				単位	R06年度 実績	R07年度 実績	R08年度 繰越	R08年度 当初	R08年度 補正	R08年度 現計	R09年度 中長期	R09年度 要求	R10年度 計画
	活動 指標	A	事業参加者数		人	101	129		100		100	100		100
		B			人									
	成果 指標	C	南宇和高等学校の志願率（町内中学校）		%	70.6	63.7		75		75	75		75
		D			人									
	事業費	財源内訳	ア	国	千円	0	0		0	0		0		0
			イ	県	千円	0	0		0	0		0		0
			ウ	地方債	千円	0	0		0	0		0		0
			エ	その他	千円	10,000	10,300		0	363,880	363,880	0		0
			オ	一般	千円	2,017	36		12,341	1,602	13,943	12,341		12,341
			カ	事業費（ア～オ合計）	千円	12,017	10,336		12,341	365,482	377,823	12,341		12,341
	特定財源情報					【4月】地域活性化基金繰入金 363,880千円								

基本情報	事業名称		道路災害復旧旧事業（単独）														キーコード				735	継続 拡充											
	計画年度		平成 16 年度 ～ 年度		中長期		ハード		地方創生				定住自立圏																				
	総合計画 体系		政策		04		自立と協働による安全安心なまちづくり				施策		02		防災・減災対策の推進				基本 事業		05		防災・減災ハード対策の推進										
	財務会計		会計		01		款		11		項		02		目		01		事業1		042		事業2		005		事業3		018		所属名		建設課

事業目的と手段	1	対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	3	手段（R08年度）
		町が管理する道路		豪雨及び台風等により被災した町が管理する道路施設の機能回復を図ります。 【9月】 ・6月の梅雨前線の雨により被災した町管理道路の機能回復を図るため、災害復旧工事1件（町道小山線）10,000千円を計上します。
	2	意図（対象を最終的にどのような状態にしたいのか）		
		町が管理する道路において、災害による被害箇所の機能が改善されます。		

指標名称等				単位	R06年度 実績	R07年度 実績	R08年度 繰越	R08年度 当初	R08年度 補正	R08年度 現計	R09年度 中長期	R09年度 要求	R10年度 計画
活動 指標	A	災害復旧ヶ所、災害復旧件数		件	10	8		5	1	6	5		5
	B												
成果 指標	C												
	D												
事業費・ 指標	事業費	財源内訳	ア 国	千円	0	0		0	0	0	0		0
			イ 県	千円	0	0		0	0	0	0		0
			ウ 地方債	千円	0	0		0	10,000	10,000	0		0
			エ その他	千円	0	0		0	0	0	0		0
			オ 一般	千円	3,193	1,708		3,534	0	3,534	3,534		3,534
			カ 事業費（ア～オ合計）	千円	3,193	1,708		3,534	10,000	13,534	3,534		3,534
	特定財源情報				【9月】災害復旧事業債 10,000千円								